

JAチビリンピック8人制サッカー大会開催要項

- 主催 社団法人山梨県サッカー協会
- 主管 社団法人山梨県サッカー協会・4種少年委員会(甲府4種委員会)
- 日程 予選リーグ 平成23年12月10日(土)・17日(土)
決勝リーグ 平成24年1月21日(土)
- 場所 予選リーグ
・10日 小瀬球技場2面(ジョカール・中道セレソン) ・国母小G ・石田小G
・17日 小瀬球技場2面(青桐JFC・甲府相川JFC) ・大里小G ・里垣小G
決勝リーグ 小瀬補助競技場

(1) 甲府代表チーム選出方法について

- ア) 甲府予選 ブロック(5・6チーム)でリーグ戦を行い、各パートの1・2位のチームが決勝リーグ(平成24年1月21日(土))に進み、8チームのリーグ戦を行い、上位2チームが中央大会へ進出する。
順位決定は、勝ち点の多いチームが上位とし順位を決定する。
但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チームの対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
- イ) 県大会 平成24年2月5日(日)(小瀬補助競技場)
甲府:2チーム、峡中:2チーム、峡北:1チーム、峡東・郡内3チーム、計8チーム
でリーグ戦を行い、代表1チームを決定する。
- ウ) 関東大会 平成23年3月(栃木県)3ピリオド制
- エ) 全国大会 平成23年5月(日産スタジアム)3ピリオド制

(2) 競技規定

- ア) ピッチサイズ 68m×50m(ペナルティエリア及びゴールエリア等は11人制と同じ) 推奨
- イ) 試合時間 12分-5分-12分
- ウ) 競技者の数 8人(内1人はゴールキーパー)とする。
- エ) 交代できる数 6名までの自由な交代を適用する。(控え選手はビブス着用)
(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則る)
- オ) 選手の登録 5年生以下の選手14名以内とし、ベンチ入り指導者は3名までとする。又、ベンチ入り人数は交代要員6名、指導者3名の9名以内とする。
- カ) 審判 主審1人制(予備審判をおき、交代選手のチェック、3分退場の選手のチェックを行う)
- キ) 反則と不正行為:11人制と同 但し以下の点に注意
 - (1) 警告: 3分間予備審ベンチ(予備審判員の横に着席)に一時退場
(前半の残り時間は後半へ持ち越し、後半での残り時間は延長がある場合のみ持ち越しする。又、予備審がタイムキーパーとなり退場時間を計り、3分後に主審に合図を送り、主審の合図でピッチ内に入ることが出来る)
・累積警告2枚を受けた選手は次の1試合出場停止とする
・1試合で2枚警告を受けた選手は退場で、相手側にPKを与える。
 - (2) 退場: 退場処分に加え相手チームにPKを与える。
・当該チームは交代要員の中から競技者を補充する
・再開はPKの結果による(キックオフ、G・K、C・K、プレー続行)
・退場処分の選手は、次の1試合出場停止とする。
 - (3) 監督の3分間一時退席: 監督を含めたベンチ役員が判定に対して異議を示し、主審から一度注意を受けた後に、再度監督あるいはベンチ役員が異議を示した場合(一度注意を受けた者以外でも)は、主審の判断により「監督」を一時退席とする。(予備審判員席の横に着席、残り時間については(1)と同じ)
 - (4) オフサイド: 11人制と同じ(レフェリーの確認事項:但し、アシスタントレフェリーを置かないため、極端なもののみをとる。フェアプレーの精神を子どものうちから養成する)
- ク) テクニカルエリア:設置し戦術的指示はテクニカルエリア内から伝える。
指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。
- ケ) 登録選手証:地区予選・県大会においては、特例として選手証は必要ない。
関東大会・全国大会においては、選手証を持参すること。